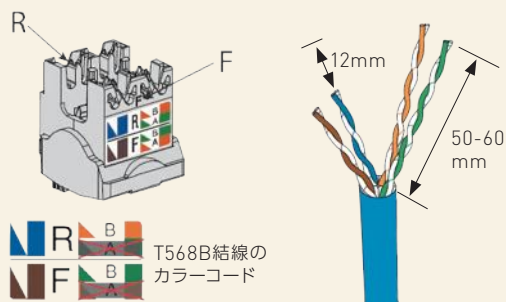
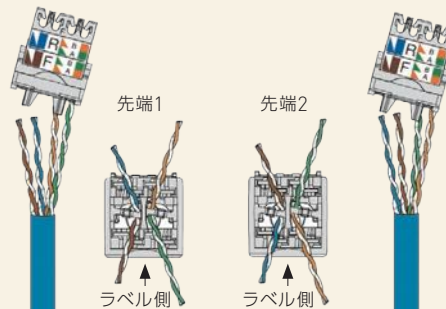


## FP6X88MTG 成端方法 (T568B結線)

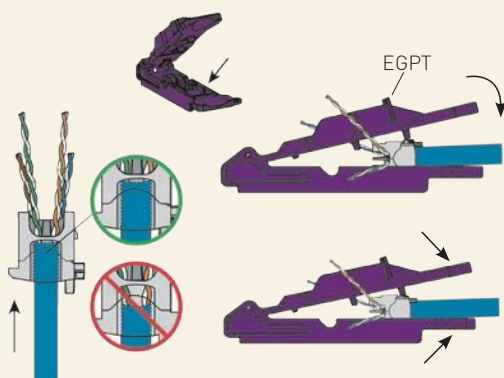
- ① ケーブル被服を約50～60mm切り取り、その後に青色ペアと茶色ペアを先端から約12mmの部分でカットします。



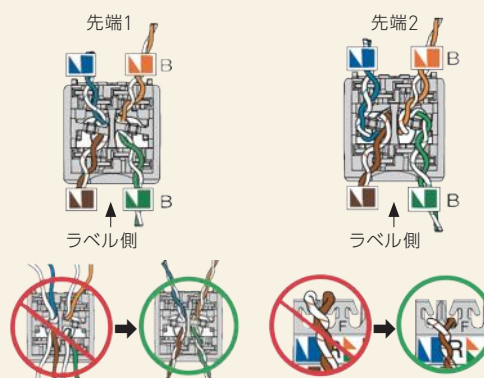
- ② 撚り線の位置を変えずにまっすぐ挿入します。ケーブルを切った端によって、先端1もしくは先端2のような形になります。



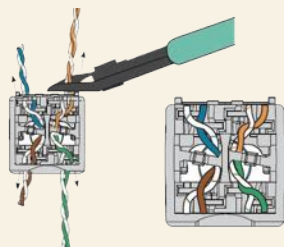
- ③ ケーブルをターミネーションキャップの一番奥まで挿入し、EGPTを使用してケーブルが固定されるまでストレインリリーフを押し込みます。



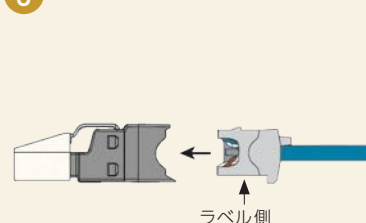
- ④ 撚り線をラベルの色通りにターミネーションキャップのスロットに挿入してください。先端2の場合は、時計回りにペアを入れ替えてからスロットに挿入してください。



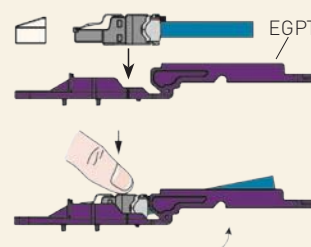
- ⑤ キャップのエッジに沿って、余分な撚り線をカットします。



- ⑥ プラグハウジングに挿入します。



- ⑦ EGPTを使用して圧着します。

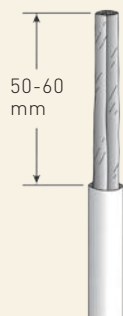


注意点:

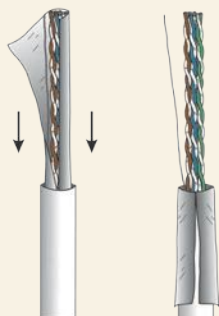
- 再成端は20回までとなります。
- 取り外し方法やT568A結線パターンなど、さらに詳細な情報につきましては、弊社ホームページ上の取扱説明書にてご確認ください。

## かんたん成端シールドプラグ成端説明

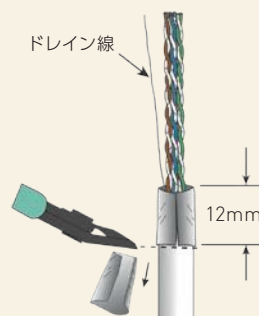
- 1 ケーブル被服を約50-60mm切り取ります。



アルミジャケットをケーブル側に折り返します。



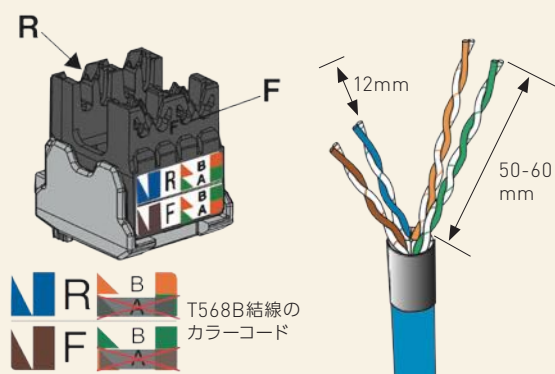
折り返したアルミジャケットを約12mm程にカットします。



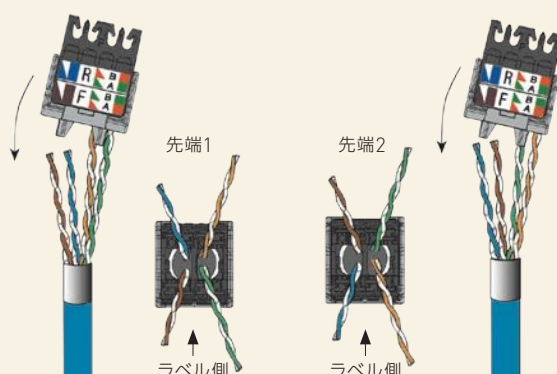
ドレイン線をケーブル被服側に折り返します。



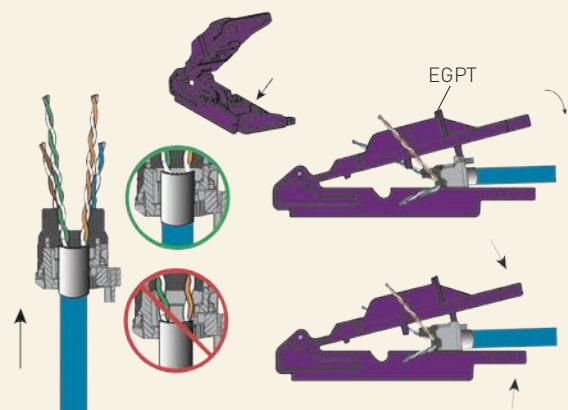
- 2 青色ペアと茶色ペアを先端から約12mmの部分でカットします。



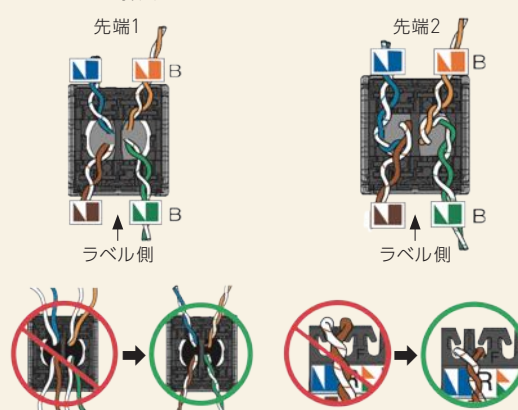
- 3 撚り線の位置を変えずにまっすぐ挿入します。ケーブルを切った端によって、先端1もしくは先端2のような形になります。



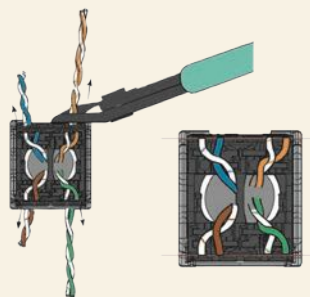
- 4 ケーブルをターミネーションキャップの一番奥まで挿入し、EGPTを使用してケーブルが固定されるまでストレーンリリーフを押し込みます。



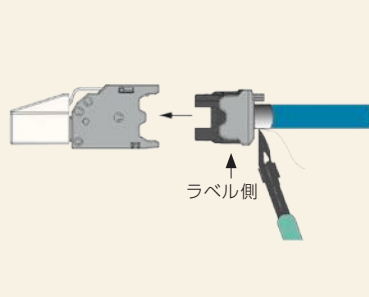
- 5 撚り線をラベルの色通りにターミネーションキャップのスロットに挿入してください。先端2の場合は、時計周りにペアを入れ替えてからスロットに挿入してください。



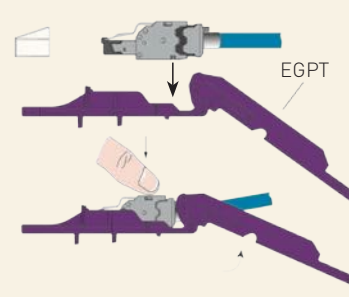
- 6 キャップのエッジに沿って、余分な撚り線をカットします。



- 7 プラグハウジングに挿入します。余分なドレイン線はカットします。



- 8 EGPTを使用して圧着します。



注意点:

- 再成端は20回までとなります。
- 取り外し方法やT568A結線パターンなど、さらに詳細な情報につきましては、弊社ホームページ上の取扱説明書にてご確認ください。

01

02

03

04

05

IN

メ  
タ  
ル

プ  
ラ  
グ、  
ジ  
ャ  
ッ  
ク、  
ロ  
ー  
ゼ  
ッ  
ト、  
J  
ー  
S  
プ  
レ  
ー  
ト